

がんばろうとする君へ。

長与町×長崎県 連携企画



長与から、エールを。

定住促進のための事業紹介

長与町では、県と連携して、定住促進施策に取り組んでいます！
住民の皆さまにも該当する事業があるかもしれません。
各種の定住促進事業をぜひご活用ください！



ナガサキエールは
コチラから

移住相談

窓口や相談会での対面相談はもちろん、電話やメール、ZOOMを使ったオンラインでの相談も随時受け付けています。

長与町での暮らしや子育て環境、健康づくりなど、ご自身のライフステージに応じた悩み事をご相談ください。



支援金 ※予算がなくなり次第終了します。(併給不可)

・長与町移住支援金

東京圏から長与町へ移住された方へ支援金を交付します。(世帯:100万円、単身:60万円)



詳しくは
こちら▶



・長与町子育て世帯移住支援補助金

長崎県外から長与町へ移住された子育て世帯(中学生以下の世帯員がいる世帯)に支援金を交付します。



※本補助金は、予算上限に達したため、今年度の受付を終了しました。

詳しくは
こちら▶



仕事探し(長崎県の事業)

・ながさき移住サポートセンター

移住サポートの中で最も力を入れているのが就職・転職支援です。専任の担当者が就職・転職までをサポートします。



・ながさき県内就職応援サイト「Nなび」

企業情報や求人、イベント・セミナーの情報をメールでお知らせします。県内企業の約2,300件が登録されており、ご本人だけでなく就職活動を行うお子さまがいる保護者の皆さまも登録できます。



学生の就職支援(長崎県の事業)

・就職活動の旅費支援金

県外の大学生などが就職活動のために長崎県内を訪問する際の旅費・宿泊費を助成します。お子さまやお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひ制度の活用をご紹介ください。

補助上限

北海道・東北(4万円)、
関東・中部(3万円)、
近畿・中国・四国(2万円)、
九州・沖縄(1万円)



・産業人材育成奨学金返済アシスト事業

長崎県内に就職される方の奨学金返済を支援します。奨学金返済額の1/2。最大150万円！
※例年12月頃に募集しています。



お問合せ

(長崎県)

相談窓口	新卒	キャリアコーディネーター		経験豊富な就職支援スタッフが長崎県内で働きたい学生の皆さんをサポートします。お近くの相談窓口にお気軽にお問合せください。	
		長崎 _他	長崎県若者定着課	長崎県長崎市尾上町 3-1 長崎県庁 5 階 ☎ 095-895-2732 ✉ n.syukatu@pref.nagasaki.lg.jp	
		福岡	ながさき UI ターン就職支援センター	福岡県福岡市中央区西中洲 6-27 十八親和銀行福岡ビル 5 階 ☎ 080-8392-4936 ※ UI ターンに関する相談も受け付けています。 ✉ nagasakiuiturn-fu@pref.nagasaki.lg.jp	
	一般	長崎	長崎県人材活躍支援センター	長崎県内で働きたい方の仕事選びや就職活動を応援します。U ターン就職相談も受け付けます。 ☎ 095-843-6642 ✉ mail-de-Soudan@freshworkmail.jp	
		長崎東京	ながさき移住サポートセンター	仕事や住まいなど、UI ターンに関するさまざまな相談を受け付けています。 ☎ 095-894-3581 ✉ iju@pref.nagasaki.lg.jp	
WEB	ナガサキエール		長崎の暮らしや働く魅力を発信！県内で働く先輩インタビューなども掲載しています。		
SNS	つながるナガサキ		長崎の旬でリアルな情報「長崎の今」と「少しでも先の未来」をお届けしています。		

(長与町)

政策企画課 ☎801-5661 ✉kikaku@nagayo.jp

※各種支援については、要件がありますので詳しくはお問合せください。



「災害時の電力供給の協力に関する協定書」の締結式

6月29日、トヨタカローラ長崎株式会社と協定を締結しました。

協定内容は、「町内で災害が発生し、避難所を開設後、停電が発生するなどした場合に、トヨタカローラ長崎株式会社より外部給電可能な車両を借用し、電力供給を行うもの」です。当日は、プラグインハイブリッド車からの給電の実演も行われました。



▲ガソリン満タンで一般家庭4、5日分の電力供給が可能

百歳の長寿を祝って



大正10年6月24日生まれ 田中 ツヨ様

ご本人様のもとへ訪問し、町からお祝いの言葉と記念品をお贈りしました。

若い時から数学や身体を動かすことが大好きで、現在もナンプレを解いたり、テレビの野球観戦をしたりするのが楽しみだそうです。「子ども、孫、ひ孫にお祝いされて幸せです。」と話す田中さん、どうぞこれからもお元気でお過ごしください。

長崎北陽台高校 全国大会出場おめでとうございます (ラグビー部・登山部・陸上部・生物部)



7月12日、全国大会への出場報告を吉田町長に行い、町長が「皆さんにはこれから先も自信を持って目標に向かってチャレンジしてほしい」と激励の言葉を述べました。

—以下 生徒の皆さんのコメント—

○ラグビー部 勝矢紘史さん(写真最左)

「全国制覇が目標です。いつもお世話になっている町民の皆さまに恩返しできるように頑張りたいと思います。」

○生物部部長 若杉日向さん(写真左から3番目)

「県大会で最優秀賞をとれたので、全国総文祭でより良い発表ができるように頑張りたいです。」

○陸上部 部原ひなさん(写真右から3番目)

「インターハイで100mハードルに出場します。自分の最高のパフォーマンスが全国の舞台上でできるように頑張ります。」

○登山部女子主将 松尾茅夏さん(写真右から2番目)

「おとし先輩がインターハイで準優勝という結果を残してくれました。それを超えられるように、またコロナ禍で自分たちにできることを考えながら全力で取り組みます。」

○登山部男子主将 高田敬太さん(写真最右)

「一昨年のインターハイで優勝しているので、2回目の優勝を目指して団結して頑張っていきます。」

出場する全国大会

ラグビー部	第8回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会	7月17日～19日
登山部(男・女)	令和3年度全国高等学校総合体育大会	8月20日～23日
陸上部	-君の汗と涙 北信越総体2021-	7月28日～8月1日
生物部	第45回全国高等学校総合文化祭 -紀国わかやま総文2021-	7月31日～8月6日

第19回長与町中学校弁論大会「中学生からのメッセージ」

6月30日に町民文化ホールで開催されました。各学校の代表11人と関係者のみホールに集まり、他の生徒たちは各学校からリモート視聴しました。代表の生徒たちは、日常生活の中で何を感じ、考えているのか、未来や社会への提言、自らの夢や希望、自分の思いを豊かに表現しました。

審査の結果、高田中学校の平部結子さんが最優秀賞に選ばれました。平部さんは、「つながる」という演題で、高田中学校の生徒でつくる「株式会社『高献』」の活動や、龍踊の取組を通して、地域の方々に支えられていること、人と人とのつながりが大切であることを伝えました。また、優秀賞には長与中学校の稲田瑞姫さんの「存在」が選ばれました。平部さんと稲田さんは、8月24日⑩にチトセピアホールで行われる「少年の主張長崎県大会」への出場候補として推薦されました。入賞者は以下のとおりです。



最優秀賞
高田中学校 平部結子さん

- 〔最優秀賞〕 高田中学校 平部結子
- 〔優秀賞〕 長与中学校 稲田瑞姫
- 〔優良賞〕 長与第二中学校 網田日和 / 長与第二中学校 佐藤陽菜
- 〔努力賞〕 長与中学校 津田愛 / 高田中学校 石丸花
長与中学校 濱華歩子 / 長与第二中学校 中口瑠音
長与中学校 吉田椋 / 長与中学校 國谷咲季
長与第二中学校 山崎優歌

集団健診のお知らせ

申・問 健康保険課健康増進係 ☎801-5820

- 時 10月29日⑤・30日⑥
- 所 ふれあい・健康センター
- 申 健康保険課健康増進係へ電話、または右のQRを読み取り、ホームページから申込み
- ☑ 申込期間 8月10日⑩～10月8日⑤
- 他 健診は、医療機関での受診も可能です。詳しくは4月に各世帯へ配布している「令和3年度長与町健康診査のお知らせ」をご覧ください。

集団健診について
(町ホームページ)▶



対象者	検診の種類	備考
国民健康保険加入者	40～74歳の男女	特定健診 受診券必要（5月発送済）
	30・35・40・45・50・55・60・65歳の男女	胃がんリスク健診 受診券必要（5月発送済）
	20～39歳の男性	国保成人健診
後期高齢者医療制度加入者	75歳以上の男女	後期高齢者健診 受診券必要（5月発送済）
長与町民	40歳以上の男女	各種がん検診（肺・胃・大腸・乳）、 肝炎ウイルス検診 胃がん検診・乳がん検診は 昨年度受けた方は対象外
	20歳以上の女性	子宮がん検診 子宮がん検診は昨年度受けた方は対象外
	20～39歳の女性	若年の健診

令和2年国勢調査 人口速報集計結果が発表されました！

国勢調査
2020

令和3年6月25日に、国勢調査の人口・世帯数の速報値が公表されました。

長与町の人口・世帯数はどうだったの？



長与町の人口は5年前の調査より1,748人減の40,800人、世帯数は176世帯減の16,061世帯という速報結果だったよ。



長与町	2020年（人）	2015年（人）	増減数（人）
	40,800	42,548	-1,748
長与町	2020年（世帯）	2015年（世帯）	増減数（世帯）
	16,061	16,237	-176

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき5年ごとに実施する最も重要な統計調査です。



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

シーボルト校 研究紹介

Vol.7

長与町に立地する長崎県立大学シーボルト校。
すぐ近くの大学でどのような研究が行われているかをシリーズで紹介していきます。



SDGs、メディアと私たち

－国際社会学部 国際社会学科－

ゼミの様子です♪



賈曦(ジャシ) 准教授

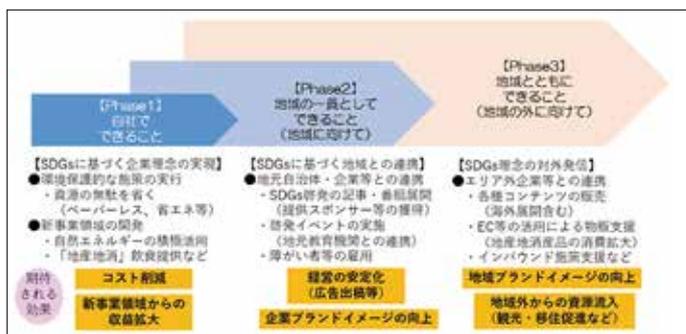
SDGsとは、2015年の国連サミットで採択された2030年までに持続可能な開発目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。では、SDGsと地方創生は、どんな関係があるのでしょうか？過疎化や高齢化に伴う人口減少や産業衰退など、様々な課題を抱えている地方においては、たくさんの分断が存在しており、地域問題はさらに複雑になっていく傾向もみられます。そこで「誰一人として取り残さない」ことを謳うSDGsのアプローチが役立ちます。個別の立場や組織を超えて、持続可能な地域の未来を実現するために、地域の実際に抱える問題を自ら考えて取り組んでいく地域版SDGsがまさに求められています。

ここ数年、様々な機関がSDGsの認知度調査を行っています。社会的な認知度がかかなり高まってきている認識があるかもしれませんが、2020年1月に世界経済フォーラムが行った調査結果として、SDGsを少しでも聞いたことがあるという人は、世界平均の74%ほどであるのに対し、日本はまだ50%前後に止まって、調査対象の28カ国の中に最下位となっています。世界の中では、まだまだ出遅れているようです。また、SDGsという言葉の認知率

が上がってきていても、SDGsの意識が日本社会に浸透してきたとはまだ言い難いです。特に、日本のSDGs報道は、大手新聞社がリードしているSDGs普及活動がビジネスに直結するようになって、企業の取り組みに注目する報道が多いですが、地域や人々へのフォーカスが少ないです。また、環境問題に注目するものが多いですが、貧困や不平等などを扱うものが少ないのが現状です。

そこで、地域独自の視点から地域の出来事や問題を扱うローカルメディアが、どのように地域に寄り添い特性を生かしてSDGs報道を取り組んでいくのか、ローカルメディアならではのできることを探ってみたいと思います。

限られた見方のなかのSDGs報道を超えて、新しい切り口でSDGsを報道することにより、SDGsへ向けた情報発信が新しい形で展開していくことができると考えております。授業でも、国際社会の新しい動きを紹介すると同時に、SDGsを実現するために、一人一人できることを考え、そのために、どのような情報発信が必要なのか、また、関連記事を一緒に読んで、SDGsと自分の生活にひきつけて考えています。皆さんも一緒に考えてみませんか？



SDGs理念とローカルメディア自身の位置づけ

	国名	聞いたことがある	よく知っている
	世界平均	74%	26%
1	トルコ	92%	53%
2	中国	90%	52%
3	インド	89%	55%
4	ペルー	87%	37%
	⋮		
25	カナダ	51%	11%
26	アメリカ	50%	20%
27	イギリス	49%	13%
28	日本	49%	8%

SDGsジャーナルHPから引用
<https://sdgs-support.or.jp/journal/awareness-of-sdgs/>